

プライベートバンカー（PB）資格試験受験状況（2019年3月末まで）について

公益社団法人 日本証券アナリスト協会では、2013年6月より実施しているプライベートバンカー（PB）資格試験について、PB資格試験委員会（委員長：新井 富雄 東京大学 名誉教授）の審議を経て、合格者を決定している。2019年3月末までの総資格認定者数は2,760名。レベル別の受験状況は以下の通り。

なお、同資格試験については、より受験しやすく、ステップアップしやすいものとするべく、2019年6月1日付にて制度改定を行います。（新試験の概要は3ページ参照）

1. PB コーディネーター試験（初級レベル）

PB コーディネーター試験の合格者数（資格認定者数）は833名。

▽ PB コーディネーター（コンピュータ試験）の受験状況

－2014年1月から2019年3月末までの累計－

	受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（％）
合計	1,066	833	78.1

【参考】PB コーディネーター試験合格者数上位5社

1. (株)池田泉州銀行 66名
2. (株)北國銀行 54名
3. 三菱UFJ信託銀行(株) 34名
4. いちよし証券(株) 21名
4. みずほ証券(株) 21名

2. プライマリーPB試験（中級レベル）

プライマリーPB試験の3単位合格者数（資格認定者数）は1,820名。

▽ プライマリーPB（コンピュータ試験）の単位別試験の受験状況

－2013年6月から2019年3月末までの累計－

	受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（％）	
単位別試験	第1単位	3,010	2,086	69.3
	第2単位	2,602	1,879	72.2
	第3単位	2,619	1,812	69.2
	3単位合計（延べ）	8,231	5,777	70.2
3単位合格者数		1,820名		

【参考】プライマリーPB試験合格者数上位5社

1. みずほ証券(株) 415名
2. 岡三証券(株) 327名
3. 東海東京証券(株) 88名
4. SMBC日興証券(株) 50名
5. (株)三井住友銀行 49名

3. シニア PB 試験（上級レベル）

(1) シニア PB コンピュータ試験の 3 単位合格者数（筆記試験の受験資格付与者数）は 341 名。

▽ シニア PB コンピュータ試験の単位別試験の受験状況

－ 2013 年 6 月から 2019 年 3 月末までの累計－

		受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（％）
単 位 別 試 験	第 1 単位	704	422	59.9
	第 2 単位	700	404	57.7
	第 3 単位	716	384	53.6
	3 単位合計（延べ）	2,120	1,210	57.1
3 単位合格者数		341 名		

【参考】シニア PB コンピュータ試験 3 単位合格者数上位 5 社

- | | |
|-----------------|------|
| 1. みずほ証券(株) | 34 名 |
| 2. 野村証券(株) | 33 名 |
| 3. (株)三菱 UFJ 銀行 | 30 名 |
| 4. (株)三井住友銀行 | 18 名 |
| 5. (株)池田泉州銀行 | 13 名 |
| 5. 大和証券(株) | 13 名 |

(2) シニア PB 筆記試験の合格者数（資格認定者数）は 107 名。

▽ シニア PB 筆記試験の受験状況（春、秋の年 2 回実施）

－ 2013 年 8 月から 2019 年 3 月末までの累計－

	受験者数（名）	合格者数（名）	合格率（％）
合計	493	107	21.7

【参考】シニア PB 筆記試験合格者数上位 5 社

- | | |
|-----------------|------|
| 1. 野村証券(株) | 13 名 |
| 2. (株)三菱 UFJ 銀行 | 11 名 |
| 3. みずほ証券(株) | 8 名 |
| 4. (株)池田泉州銀行 | 6 名 |
| 4. (株)三井住友銀行 | 6 名 |

以 上

【本件に関する照会先】

公益社団法人 日本証券アナリスト協会

PB 教育担当

TEL : 03-3666-1438

E-mail: pb@saa.or.jp



プライベートバンカー資格

2019年6月1日、プライベートバンカー(PB)資格が変わります！





わが国においては、企業オーナーを中心とする顧客の事業・資産承継や相続を支援するために、包括的な金融サービスを提案、実行支援するプライベートバンカーに対する期待がますます高まっています。

プライベートバンカーがこのような社会的要請に応えるためには、一定数のプライベートバンカー(PB)資格保有者が社会において活躍し、その認知度を高めていくことが必要です。

そのためには、プライベートバンカー(PB)資格取得を目指す方々の増加を図っていくとともに、プライベートバンカーとして幅広い知識を持ち、それを使った具体的対応策(投資政策書)の提示ができる人材を体系的に育成していくことが重要です。

こうした点に鑑み、今般、より受験しやすく、よりステップアップしやすい資格制度とすべく、プライベートバンカー(PB)資格試験制度の見直しを行うこととしました。

プライベートバンカー(PB)資格試験制度(2019年6月1日より)

 レベル	 PBコーディネーター 初級	 プライマリーPB 中級	 シニアPB 上級
受験資格	誰でも受験可能		①プライマリーPB 資格保有者 ②CMA
試験方式	コンピュータ試験 (4肢択一式)	コンピュータ試験(3単位) (4肢択一式、単位毎受験可)	筆記試験(年2回実施) (投資政策書の提出)
試験内容	総合試験 (ウェルスマネジメント、税金、不動産、リレーションシップマネジメント、マス富裕層、信託・エステートプランニング、職業倫理)	第1単位(ウェルスマネジメント) 第2単位(税金、不動産) 第3単位(リレーションシップマネジメント、マス富裕層、信託・エステートプランニング、職業倫理)	投資政策書の作成 (A4、15ページ以内、約1ヶ月以内に提出)
テキスト	「あなたもなれる！PB コーディネーター」	「プライベートバンキング(上下巻)」 「資産運用・管理の基礎知識」	「プライベートバンキング(上下巻)」
問題数	60問	各単位40問	—
試験時間	100分	各単位100分	—
受験料	7,000円	各単位8,200円	19,600円
割引制度	割引対象：①CMA、CCMA、一般会員、個人賛助会員、②法人会員・法人賛助会員の役職員 割引率：①または②のいずれかに該当すればコンピュータ試験を1割引。双方に該当すれば2割引。		なし
継続教育更新要件	2年間で職業倫理1ポイント取得	2年間で15ポイント(うち職業倫理1ポイント)取得	
受験申込	当協会ウェブサイトからお申し込みください URL: https://www.saa.or.jp/pb/		